

国際奉仕委員会セミナー 2011.8.20(土)

成田ビューホテル

1. 山田修平ガバナー 挨拶
2. 土屋俊夫 地区国際法氏委員長 " 他小委員長(3名) "
3. 黒田 実 パストガバナー 講演 『ロータリーにおける国際奉仕について』
4. REX千葉県会長 高梨亜美氏 アメリカに交換留学生として 一年間の体験談(約2分間)

私の感想

ロータリーの奉仕活動は原点ともいべき五大奉仕(前年度は四大奉仕)の一つ 国際奉仕として2790地区はWCS活動の援助もなくなり少人数になりつつある青少年留学生の交換ぐらいの活動のみでは・・・いかがなものでしょうか?と思わざるを得ない。 11月にはロータリー財団月間 1月はロータリー理解推進月間 国際大会その参加出席の件 当クラブとしても何か考えましょう。

—小林 弘 国際奉仕副委員長—

地区国際奉仕委員長の挨拶文

国際奉仕委員会より

国際奉仕委員長 土屋 俊夫 (成田空港南)

ご多忙中 本セミナーに出席いただきまして 大変ありがとうございます。さて 1945年8月15日は終戦の日です。66年前のことです。国際奉仕の役目に気づいたことがありましたので ご紹介いたします。その終戦後4年を経ないで日本のロータリークラブは国際ロータリークラブに再登録されました。(東京ロータリークラブが1949年3月29日に再登録)団体で戦後 国際団体への加入が出来たのはロータリーが最初だそうです。なお国際連合への日本加盟は1956年12月18日です。11年間かかりました。

戦争とはいえ数百万の犠牲者たちの極度の憎悪が冷めやらない中、たった4年でなぜ受け入れられたのでしょうか。日本側の熱心な復帰への希望をすぐに発信したようですが国際ロータリーの理事会では強力な反対者の意見があり如何なる措置もできないとの回答が続いたようです。

ロータリー・モザイク(ハロルド・T・トーマス著)より転載します。

『アンガス・ミッチェル(1948-49 RI会長メルボルンRC)はドイツと日本では強権によってクラブが閉鎖させられたが、これらのクラブの元会員の大部分の心の中と脳裡にはロータリーの精神が依然として生きていることを確信した。戦争中の悪感情の残滓は、ひとたび道が開かれさえすれば、ロータリーのフェロシップによってほとんど例外なくたちまち雲散霧消してしまうことを確信していた。彼はまた、ロータリーの再建は一旦手がかりができてさえすれば広く一般の人々の間に平和な友好的関係の増進に向かって重要な前進となることを疑わなかった。これらの考えの下に彼はその国際ロータリー会長としての任期中にこの問題をなんとかしようと決意したのであった。』この部分は“国際奉仕の機会の章”にありました。

2010年の手続要覧第9章 国際奉仕には『ロータリアンの間に、また一般の人々の間に理解と善意を育むことがロータリーの国際奉仕が果すべき仕事である(ロータリー章典8.050.1)』とあります。

政治・宗教・習慣・過去の愛憎などを乗り越えてロータリーの間で相手を認めるのはフェロシップにあると気づきました。

さて国際奉仕委員会も東日本大震災の影響、経済状況下、留学生希望者の減少、WCSの問題など順風ではありません。また現在 各ロータリークラブでは国際奉仕活動に関して苦慮していることと思われまます。当委員会は基本に戻り各ロータリークラブと協力しながら活動していきますのでなんなりと申し付けください。

[2011年8月20日(土) 国際奉仕セミナーに於いて]



ロータリーの実践倫理

「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

《会報・IT・雑誌
・広報委員会》

委員長：伊師 剛迪
委員：平田 洋一

副委員長：大川 隆永
委員：高崎 卓哉

社会奉仕基金
3,362円

WEEKLY REP  RT

国際ロータリー第2790地区第12分区
松戸北ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 国際ロータリー・テーマ

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1・真実かどうか
 - 2・みんなに公平か
 - 3・好意と友情を深めるか
 - 4・みんなのためになるかどうか

第1883回 例会 (第8週) 2011年 8月30日(火)

国際ロータリー会長カルヤン・パネルジー
第2790地区ガバナー 山田修平
第12分区ガバナー補佐 安井克一
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗
松戸北ロータリークラブ幹事 児山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ボウル1F
事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

会長 鈴木悦朗

昨日は 新総理大臣候補が野田佳彦さんに決まり、本日の国会で正式に就任の運びとなります。野田さんと私は大学時代、同期ですが、昭和54年に早大卒業後、松下幸之助翁が日本の政治の未来を予知して私財70億円を投じてつくられた私塾、松下政経塾に第1期生として入塾されました。

今でこそ卒業生は国会議員の中にもたくさん居られますが、野田さんの入られたときは、自学自習を大切に、自分たちで学びたいものを考え、研修プログラムをつくり、実践するものであったと聞いております。今では早朝の掃除から始まり、ジョギング、お配りした塾是・塾訓・五誓の唱和や所管の発表等の朝会、100キロ行軍や茶道の宗家での研修、書道、剣道、坐禅、塾主研究、人間観講座、古典講座、哲学・宗教講座、歴史観・国家間・経営理念や政治理念の研究、営林研修、農業研修、製造販売研修、現代政治論、経済学・財政学、素志研修、国際コミュニケーション講座、文章講座、プレゼンテーション講座等多岐に及んでいます。

松下幸之助翁が語られていた、初期のロータリーの心にも似た「義、利、情の精神」(正義が大事、利益が大事、さりとして、それだけでは人は応援、協力を得る事はできない、愛情、情け心がある)を基本にして、坂を転げ落ちようとしているこの日本の国家と国民のために、皆で協力してその雪だるまを押し上げようという気運をもたらす底力を発揮し、党派は違いますが、総理大臣になったのですから志高く安定感・経営感覚のある国家経営に当たっていただきたいものです。

11月6日(日)は地区大会です。 記念講演の藤原正彦氏はベストセラーになった『国家の品格』の著者としても有名ですが、講演もわかりやすく好評を得ています。また素敵な音楽ショーもあるようです。午前7時にこの例会場にバスを準備いたしますので、来年この分区で私たちがスタッフとなる開催される地区大会運営の勉強のためにも、なるべく全員参加でお願いします。合掌



幹事報告：児山守治

1. 地区大会 出席のお願い
11月6日(日) 二日目
3. 2010-11年度地区大会記念誌
会員全員に配布

職業奉仕委員会活動計画

委員長報告

高橋 修

活動計画書に書かせていただきましたが 前期の織田ガバナーが唱えておりました「ロータリー活動の源泉は職業奉仕」である。という言葉はもっともであると考えます。

職業奉仕 自分の仕事に対して 現在の経済・社会情勢を考えますと 今まで以上に真剣に考えを実行していかないといけない時期に来ていると考えます。

現在の円高・社会情勢の不安定さ・デフレ状況等職業奉仕をしていくために立ち向かわなければならぬことが多々あります。知恵をだし時代の要請にこたえて自分の仕事を進めていかなければいけないと考えます。

私の事業は(家業)を考えますと江戸時代は水戸街道の宿場町としての小金で湯屋(現在の健康センターのような)を営み 明治時代になってからは宿場町がなくなり 農家に家業をかえ 今から約50年位前より宅地開発の波が押し寄せ農家が出来なくなり現在の家業・賃貸業を営んでいます。時代の趨勢・潮流にあわせて家業の業態を変えてきたことが 数百年という歴史を積み重ねることができたと考えます。

そのような中でロータリーの四つのテストを代表とする精神を大事にして今後も皆様と一緒に職業奉仕(それぞれの仕事)に励んでいきたいと考えています。

ロータリアンの職業宣言

1989年規定審議会は次の職業宣言を採択した。事業または専門職務に携わるロータリアンとして私は以下の要綱に應えんとするものである。職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳基準に対し、名実ともに忠実であれ。職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において最高度の倫理的基準を推進するべく全力を尽くせ。雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上、関係を持つすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の質を高めよ。広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

クラブ奉仕委員長就任挨拶

クラブ委員長 児山守治

この委員会は本クラブ会員がクラブ奉仕に関する事柄において その責務を遂行する上に役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものであります。クラブ奉仕委員会は各委員会の定例会合に責任を持ち各クラブ奉仕の全活動について理事会に報告するものであります。39年の伝統ある この松戸北ロータリークラブで学べる事の喜び 徳を積むための道場(例会場)で会員相互の敬う気持を持ちながら食事を共にし 将来の夢・職場の事・生活上の出来事など楽しく和気藹々と報告し合える雰囲気作りに務めてまいります。

お協力よろしく申し上げます。



ニコニコBOX

小林 弘会員(8/23)

杉木パストガバナー様には遠路ご来訪いただき会員増強の卓話を誠にありがとうございました。当クラブ鈴木会長を始め全会員で増強に“力”を入れたいと思います。大変ありがとうございました。

児山守治幹事(8/23)

ようやく秋らしくなってきましたので身体には充分注意したいものですね!

ここで一句

秋彼岸 川の向うに 幸あれと

鈴木悦朗会長(8/30)

早大同期の野田さんがなんと総理大臣になります。党利党略ではなく 危機にある日本の国のために国民のためにがんばってほしいものです。

11月6日(日)開催の地区大会へのご参加どうぞよろしく申し上げます。

松戸北ロータリークラブ定款・細則委員会 第一回 開催

| | | |
|---------|--|----|
| 委員会メンバー | 並木幸雄 高橋 清 小菅正彦 鈴木悦朗 児山守治 長島正巳 高橋一彦 | 7名 |
|---------|--|----|

例会終了後13:30~15:30まで松戸北ロータリークラブ細則の第1条から第3条までを7名で検討いたしました。



ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」Service above self

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。